

建設計画に係る平成31（2019）年度及び2020年度の実施事業に関する意見に対する対応調書

庵治地区

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	対応方針
庵治地区	1	高齢者の相談窓口体制の強化	庵治地区の高齢化率は、約40%で今後も大きな増加が見込まれ、地域包括ケアシステムの構築が急務となっている中、平成29年1月、高齢者の総合相談窓口及び介護予防の拠点であった地域包括支援センターサテライト庵治が牟礼総合センター内に移転した。 その後、住民からは、「高齢者に関する相談をどこにしたらいいのか分からない。担当職員に相談しても職員のスケジュールに合わせないと相談ができない。」という声が増加している。 今後も、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者の相談に迅速に対応できる体制の強化を行うとともに、旧庵治保健センターに高齢者の相談に対応できる保健師等を毎月1回、半日でも派遣されたい。	健康福祉局	地域包括支援センター (保健センター)	地域包括支援センターサテライト庵治が牟礼総合センター内に移転し、高齢者の相談窓口として更なるサービスの向上に努めているところでございます。 今後も、地域包括支援センタープランチとして24時間対応を委託しております「あじの里老人介護支援センター」と共に、庵治地区の高齢者等の方々の相談に対応してまいります。 さらには、庵治地区の居場所づくり事業等で、地域の方がお集まりになる機会を捉えて、保健師等が赴くことを考えているところでございます。今後におきましては、地域審議会を始め、居場所づくり事業や通所型サービスの実施主体とも相談させていただく中で、保健師等の派遣につきまして、開始時期をはじめ、派遣頻度等の詳細につきまして、検討してまいりたいと存じます。
庵治地区	2	小・中学校トイレの整備促進	第2期まちづくり戦略計画の特別重点取組事業である「小・中学校トイレ整備事業」では、3か年の改修対象校が59校で、2020年度の目標値をトイレ洋式化率63.5%としているが、トイレは学校生活に必要な不可欠な設備なので、早期かつ集中的に整備を進められたい。	教育局	総務課	「小・中学校トイレ整備事業」についてでございますが、学校施設全体の老朽化対策が課題となる中、トイレも同様に老朽化が進行しておりますことから、衛生的で快適なトイレとなるよう、改善を求める声は多くなっておりまます。 さらに学校施設は、夜間開放や文化祭・体育祭などの地域行事や、災害時には、避難所の役割も担いますことから、洋式化など、防災機能の強化や、多様な利用者を考慮したバリアフリー化の対応が必要となっているところでございます。 このようなことから、洋式化を含めた学校トイレの環境整備につきましては、学校施設の老朽化対策の中でも特に、喫緊の課題であると存じております。 教育委員会といたしましては、学校トイレの環境整備は、児童生徒の健康管理面にも関わりますことから、5月に策定いたしました「高松市学校施設長寿命化計画」に基づき、市の財政状況や財源確保にも留意しながら、できるだけ早期に、学校トイレの整備を計画的に実施してまいりたいと存じます。
庵治地区	3	地震・津波対策の充実及び陸こう・水門等の管理体制の再検討	南海トラフを震源とした巨大地震の今後30年以内の発生確率が、「70%程度」から「70～80%」に引き上げられた。このことは、刻一刻と次の巨大地震が迫っている表れでもあり、香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画に基づく、地震・津波対策として庵治港及び庵治漁港の防潮壁などの整備を計画的に行うとともに、本市が管理している漁港・港湾・河川の陸こう・水門等の管理体制の再検討を早急に進められたい。	都市整備局	河港課	本市が管理しております漁港・港湾におきましては、「南海トラフを震源とした巨大地震」による地震・津波を想定し、平成27年3月に香川県が策定しました「香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画」に基づきまして、現在、庵治港において、地震・津波対策を進めているところでございます。 これまでに整備されております陸こうや水門等の操作や閉鎖確認につきましては、現在、漁協や地元関係者と河港課において連携して行っております。 来年度以降、庵治港等で地震・津波対策により整備される予定の陸こうにつきましても、整備箇所周辺の利用状況等を踏まえ、地元関係者の方々と協議を行う中で、操作・確認を適切に実施できる管理体制を構築してまいりたいと存じます。
庵治地区	4	漁港の浚渫	庵治町内の漁港は、長年浚渫されていないため、ヘドロ等の堆積により、漁船等の安全な航行及び係留等に支障があるエリアが拡大していることから、港内での座礁事故等が発生しないよう、船舶係留関係者（プレジャーボートを含む）の調整が整った漁港から、順次、浚渫をされたい。	都市整備局	河港課	本市の管理漁港の浚渫につきましては、まずは現地確認や水深の調査等に要する予算確保に努めてまいりたいと存じます。
庵治地区	5	瀬戸内国際芸術祭の作品展示	全国から庵治町を訪れる方に庵治町地域の魅力をPRし、地域の活性化及び観光振興を図るため、来年度開催予定の瀬戸内国際芸術祭2019において、瀬戸内海の美しい景観を望める、あじ竜王山公園又は城岬公園へ作品を展示されるよう、瀬戸内国際芸術祭実行委員会へ要請されたい。	創造都市推進局	文化芸術振興課	瀬戸内国際芸術祭2019の展示作品については、実行委員会において検討されているところですが、あじ竜王山公園に設置している、ジョン・クルメリング氏の作品「Watch Tower」につきましては、瀬戸内国際芸術祭2016に引き続き、瀬戸内国際芸術祭2019においても展示作品とするよう、本市から実行委員会に対し要望しているところでございます。 なお、庵治地区における新たな作品の設置につきましては、現時点では難しいものと存じております。
庵治地区	6	庵治半島の活性化	長年の懸案であった、庵治半島を一周している県道36号（高松牟礼線）の狭隘部分拡幅工事が平成29年度で完了し、交通の安全性が格段に向上したことから、今年のゴールデンウィークには多くの家族連れの周遊車やサイクリストの姿が見られた。 今後、半島の活性化や庵治町の魅力を高めるため、観光ガイドブック・サイトの充実を図るとともに、庵治町の名所への案内表示板の設置、道路面の整備及び自転車走行に支障がある樹木の伐採など、サイクリストが地域の魅力を楽しみながら安全で快適に走行できる環境の整備を香川県等関係機関に働きかけられたい。	創造都市推進局 都市整備局	観光交流課 道路管理課	【観光交流課】 県のサイクリング誘客促進事業として、本年度は、本市を含め、観音寺市から東かがわ市へと繋がる海岸線をサイクリングコースとした、県の基幹ルートが設定される予定です。 今後、県内をいくつかのエリアに分け、この基幹ルートに接続する地域ルートについても、検討することとしており、本市としては、庵治半島は提案していく予定です。 また、庵治町の名所への案内板の整備等のうち、県道部分については、道路を管理する香川県に働きかけてまいりたいと存じます。 【道路管理課】 道路面の整備及び樹木の伐採などにつきまして、市道の通行に支障を来す箇所を確認した場合には、その都度修繕を行ってまいりますとともに、県道につきましては、県に対し適切に対応されるよう申し入れてまいりたいと存じます。

建設計画に係る平成31（2019）年度及び2020年度の実施事業に関する意見に対する対応調書

庵治地区

地区名	項目番号	項目	事業の内容	担当局	担当課	対応方針
庵治地区	7	市道の復旧及び管理の徹底	<p>昨年6月の豪雨によって八栗寺裏参道と交差する市道庵治南線の北側路肩が大きく崩れて危険な状態になっている。このまま放置していると道全体が崩れ落ち、通行できなくなるので、早急に復旧工事をされたい。</p> <p>また、防災対策上、道路側溝(排水溝)は重要な役目を持っているが、秋以後の落葉及び土砂除去が常に後追い対応となっており、大雨等による大きな二次被害も懸念されるので、定期的に除去を行うなど、管理を徹底されたい。</p>	都市整備局	道路管理課	<p>市道庵治南線の北側路肩の復旧については、これまで地元関係者等と施工方法等について協議を行っており、可能な限り、速やかに工事に着手してまいりたいと存じます。</p> <p>また、市道側溝の清掃については、職員の現場往復時を利用した目視点検や市民からの通報などにより、現地の状況を把握し、清掃を行っているところでございますが、市道の総延長が約2,400kmと非常に膨大なため、直ちにすべての道路側溝の定期的な清掃を行うことは困難かと存じます。</p> <p>しかしながら、道路側溝が閉塞した場合は、大雨等による二次被害も懸念されますことから、周辺の状況や排水の形状などを調査し、現状に応じ清掃を行うとともに、詰まりやすい箇所については定期的な清掃を検討するなど、市道の適切な維持管理に努めてまいりたいと存じます。</p>